

トライアスロンワールドカップ° (2020/宮崎) 特別強化イベント エリート男子競技説明

2020年10月25日(日)開催



スポーツ庁補助助成対象事業

公益社団法人日本トライアスロン連合 (JTU)

本イベントは、新型コロナウイルス感染症対策として、集合しての競技説明会を15分以内に短縮し、本部周辺にて「競技説明資料」の変更点、レースコンディションを中心に実施致します。

競技に必要な主な内容は、この「競技説明資料」を必ずご確認ください。

選手、ガイド、関係者は「本競技説明資料」及び「アスリートガイド」を理解し、当日に備えてください。

ご質問・事前確認事項は、次にご連絡下さい。

問い合わせ先 JTU事務局 <jtuoffice01@jtu.or.jp>

本イベントは、「JTU競技規則」、「ITU競技規則」、「本イベントローカルルール」に基づき、新型コロナウイルス感染症対策としての「スポーツ活動再開ガイドライン」に沿って開催致します。

内容をご確認頂き、感染防止にご協力をお願い致します。

<https://www.jtu.or.jp/hjueuewohu83kjd/>

人との距離を2m以上保ち、自他の感染予防、安全への各対策を励行し、周囲への気遣いをお願いします。密な状態とならないよう、人との距離を2m以上空け、マスクの着用をお願いします。ただし、戸外での練習時には、集団化しないことが大事ですが、マスクの着用は必要ありません。

手洗いの徹底をお願いします。

Triathlon Safety for racing

新しい習慣を身につけよう

ヘルスチェック



レース前は必ず
ヘルスチェックを

手洗いと消毒



こまめな手洗いと消毒

時間に余裕をもった行動



受付や準備には
余裕をもとう

オンラインの活用



オンライン受付や
説明会を活用しよう

ソーシャルディスタンス



スイム・バイク・ラン・ウォーミングアップ
いつでもソーシャルディスタンス

ゴミ捨てゴミの分別



ペットボトルや紙コップは
ゴミ箱へ

ハグや握手は控えよう



健闘は気持ちで
たたえあおう

応援は拍手で



応援は拍手でおくろう

周囲への注意と配慮を



行き・帰り・宿泊先でも
注意と配慮を忘れずに

Technical Official

技術代表

伊藤 一博

(JTU技術委員会委員長)

審判長

鹿嶋 晋

(JTU第1種公認審判員)

Technical Official(審判員)

宮崎県連合・九州ブロック

Schedule & Timetables

07:00 - 08:00 選手受付（本部テント）検温を行います。

07:00 - 08:45 トランジションオープン

08:00 - 08:15 競技説明会(本部テント周辺)

08:15 - 08:45 スイムウォームアップ

08:55 - 最終受付※アンクルバンド配布

09:00 - 09:30 男子・第1レース

(SSP) S300m、B7.2km、R2km

10:55 - 最終受付※アンクルバンド配布

11:00 - 11:30 男子・第2レース

(個人TT) S300m、B7.2km、R2km

12:25 - 最終受付※アンクルバンド配布

12:30 - 13:00 男子・第3レース

(SSP×2) S300m、3.6km、1km×2

Registration

受付(本部テント)25日7時00分から

- ・マスクを着用し、ソーシャルディスタンスを保ってください。
- ※非接触型体温計にて体温を計測します。

※配布物

(前日、宿泊ホテルにて各自へお渡しします)

- ・ボディーマーキングシール2枚(両腕)
- ・スポンジ(シール貼り用)
- ・スイムキャップ
- ・マスク5枚(個別包装)

The course

スイム 300m (300m × 1周)

バイク 7.2km (1.8km × 4周)

第3レースは (1.8km × 2周 × 2set)

ラン 2km (1km × 2周)

第3レースは (1km × 1周 × 2set)

Swim course

300m × 1laps=300m 第1ブイまで140m

ウェットスーツ着用可否発表

10月25日(日) 8:00

※10月14日(水)計測時 水温24.1℃

※当日の気象状況は、本部テントに掲示します。

Swim course

スイムコース300m×1周
半時計回り

145M

145M

10M



Registration

集合

スタート5分前までに**マスクを着用**し、スイム会場に集合

※アンクルバンド配布

※早めの集合をお願いします。

選手紹介

名前を呼ばれたらマスクをごみ箱に捨て、スタートグリッドへ進んで下さい。

グリッドは偶数番号のみ使用します。

奇数番号には入らないようにしてください。

スタートポジション選択

選択後移動しない。

Start procedure

ビーチスタート

(一斉スタート、タイムトライアルは10秒間隔)

On your mark→エアフォン

やり直しは行いません。

フォールススタートは、トランジションで
10秒のタイムペナルティー

Transition area

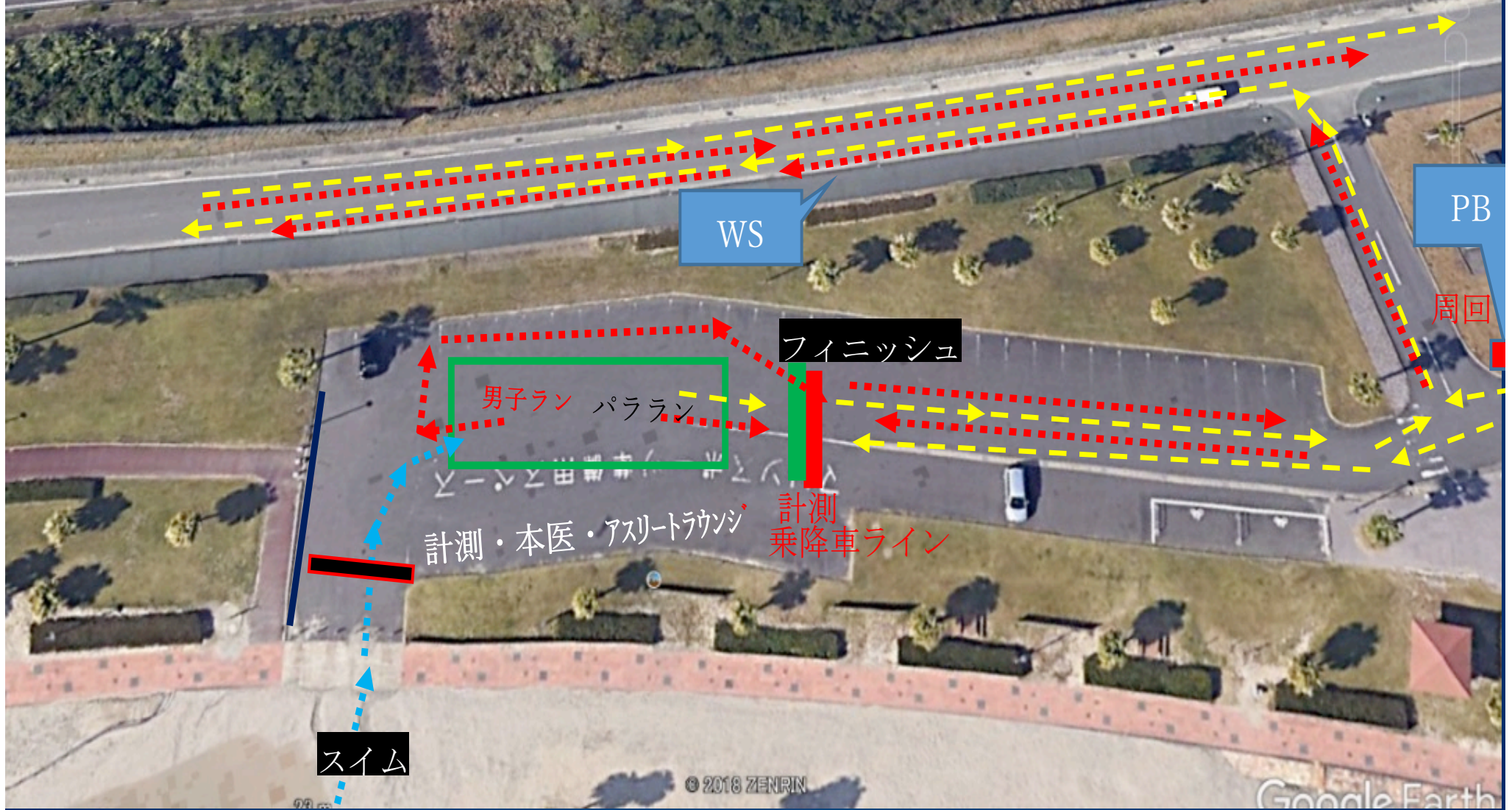
※準備中も含めマスクを着用して下さい。

自立式バイクラック

セットする際にはランシューズはボックスの外、ヘルメットはバイクへセットしてください。

各競技に使用した物については、必ずボックスへ入れて下さい。

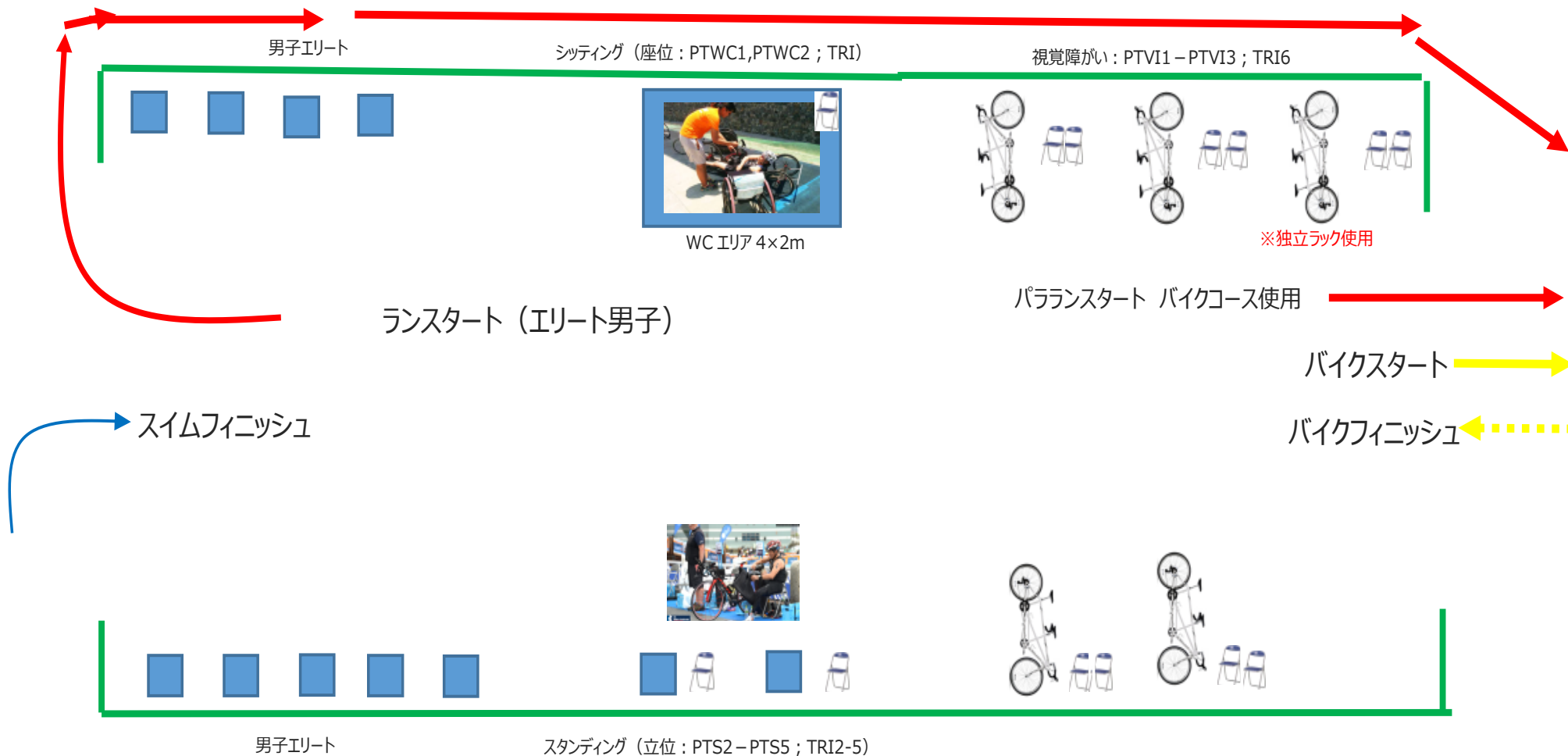
Transition area



降車ライン

ペナルティーボックス

Transition area



Bike course

7.2km (1.8km × 4周) 第1、第2レース

3.6km (1.8km × 2周 × 2set) 第3レース

・バイクシューズ :

2周回目に入るまでに着用すること。

※着用とは、両足踵がシューズに入っていること。

・周回遅れはDNF

ラップされた選手は後方に注意し停止後、速やかに歩道に上がって下さい。

歩道を歩き本部までお戻りください。

Bike course



トランジション

ホイールステーション

Wheel Station

- ・オフィシャルホイールの提供は有りません。
 - ・周回トランジション側付近、コーン、バー内（指定場所）に選手自身で置いて下さい。
 - ・名前、レースナンバー明記し持ち込んでください。
 - ・競技中、TOの配置はありません。選手自身で交換してください。
- ※競技終了後、速やかにピックアップしてください。

Run course

2km (1km × 2周) 第1、第2レース

1km (1km × 1周 × 2set) 第3レース

- ・ランニングシューズ着用義務。
- ・キープレフト遵守

※ランスタート時、集団の場合に限り、中央マーカーを超えての走行を可とします。但し先頭が折り返し、すれ違うまでにはキープレフトを遵守してください。

- ・周回遅れ：ラン（2周回）では周回遅れとなった選手は、先頭ランナーとの併走を避け、早い選手の走路を塞がないように走行してください。

Run course



エイドステーション

ペナルティボックス

Penalty box

場所：トランジションエリア入口側

方法：ペナルティーボードにレースナンバーと違反コードを
掲示致します。

違反コード

D = 降車ライン違反/Dismount Line Violation **S** = スイムでの違反/Swim Conduct
M = 乗車ライン違反/Mount Line violation **E** = 用具の格納違反/Equipment Outside Box
L = ゴミ捨て違反/Littering **V** = その他の違反/Other Violations

競技終了までに選手自身で止まること
ペナルティーボックスで止まらなかった場合はDSQ
審判員は、停止指示をしません。

Weather forecast

10月25日(日) ※10月15日現在の予報

天気: 晴れのち曇り

降水確率(6-12時): 20%

湿度: 82%

気温: 12°C~22°C

水温: 20°C~24°C

各競技終了後、オリンピック対策チームの指示に従って解散してください。

記録の速報は、競技終了後希望者に配布致しますので、本部までお越しください。

スポーツ"ツクジ"

